



**誓約書等の電子化対応に向けた取組み開始のお知らせ**  
**白球を追いかける子どもたちを道北の老舗ホール企業が支援**  
～旭川の山本ビルが少年野球大会「アルファカップ」に込めた思い～

# 対応に向けた取組み開始のお知らせ

## 御協力をお願い

平素より当機構に対しましては格別の御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

遊技産業健全化推進機構は設立18年目を迎えました。

そして、この6月、当機構はデジタル化社会の現況に対応する目的に加え、全国の誓約書提出パチンコホール営業者の方の利便性等を勘案し、現在、紙ベースでご提出いただいている誓約書、承諾書の電子化を進めることを決定しました。具体的には従来、紙ベースでご提出いただいていた誓約書・承諾書をパソコンやスマートフォン等、電子端末からのWEB登録に変更するものです。

また、この電子化に伴い、従来、全国のパチンコホール営業者の方

からご提出いただいていた誓約書に新たな一項を追加いたします。今までは、機構の設立趣旨へご賛同いただいたことに当然含まれると考え、敢えて明記していなかったパチンコホール営業者の方による当機構の経費負担に関する項目です。

ご存じの通り、当機構の業界健全化に向けた各種活動は当機構を構成する社員でもある『遊技業界の各団体』からの経費負担で賄われており、当機構が遊技業界の健全化を推進する組織として活動していくためには、その業界各団体を構成する全国のパチンコホールや遊技機メーカー、販売会社等からのご負担無くしては成り立ちません。この間、残念ながら経費負担に関し、ご協力いただいていた

い誓約書提出パチンコホールの営業者の方もあり、公平性に反するとのご指摘等も多数寄せられておりました。

そこで誓約書をご提出いただいている全てのパチンコホール営業者の方を対象に、当機構の諸活動を公平に支えていただくことを目的として、誓約書に当機構の経費を負担する旨の項目を新たに追加いたしました。誓約書等の電子化対応への手続きをお願いするとともに、この点についてもご理解をいただきましたようお願い申し上げます。なお、具体的なスケジュール等に関しては、確定次第ご連絡させていただきますが、現時点でお示しできる内容を以下にお知らせいたします。次のご案内まで今しばらくお待ちください。

# 2023/9/19



機構検査部

# 誓約書等の電子化

## 【誓約書等の電子化について】

● 電子化受付開始後、紙ベース

での誓約書の受付を中止し、既に、誓約書をご提出いただいているすべてのパチンコホール営業者の方に、改めて当機構の専用WEBサイトより誓約書の再提出（電子的な登録）をお願いするものです。

（電子化受付開始時期は11月中旬から12月上旬を予定）

※電子化受付開始前までに新たに  
出店、誓約書記載事項に一部変更  
のある営業者の方の提出手続きに  
つきましては、現状通り紙ベース  
のものをご利用ください。

● 誓約書の再提出（電子的な登録）の際は、既にご提出いただいている誓約書に記載されたデータを活用し、セキュリティを最重視した上で、できる限り再登録される営業者の方のご負担にならないようなシステムを構築しているところですので、何卒、本件取組みに関してご理解とご協力をお願い

申し上げます。

● 電子化受付開始後、順次パチンコホール営業者の方からの登録をお願いし、約半年間ですべてのパチンコホール営業所の電子登録を完了したいと考えております。

● 全日遊連傘下の組合に所属される営業者の方、それ以外の営業者（非組合員）の方を問わず、すべてのパチンコホール営業者の方は、当機構の専用WEBサイトを通じて、当機構へ誓約書を直接お出しただく形になります。ただし、組合に所属される営業者の方は、誓約書に記載の通り、所属される当該の組合、そして全日遊連へも誓約書を提出されることになり、ますので、全日遊連、または所属される当該組合が行う立入検査等へのご協力等もお願いいたします。

● 誓約書と共に依存防止対策調

査に関する承諾書も電子化します。今までは誓約書受付後、当機構からパチンコホール営業者の方宛てに承諾書原本を送り、ご記入の上、ご提出いただいておりますが、こちらも当機構の専用WEBサイト上での誓約書提出に合わせて承諾書も提出可能なシステムを構築する予定です。

● 現在、誓約書提出後、誓約書提出証明書（以下、証明書）をお送りしておりますが、電子化受付開始後は証明書の印刷・発送は取り止めます。当機構の専用WEBサイトでの登録完了後、店舗専用ページをご用意させていただきますので、当該店舗専用ページにログインすることで提出された誓約書・承諾書と共に自店舗名等が記載された証明書のPDFを表示・閲覧・印刷が可能となります。パチンコホール営業所内への掲示の際はそこから印刷し、掲示をお願いいたします。

## ホール経営者の皆様へ

# 機構の動き

8-9月度<2023年8月1日~9月30日>

## 遊技機等への立入検査関係

- 8月度 立入検査店舗数102店舗  
(遊技機検査78店舗、計数機検査24店舗)  
8月末日 誓約書提出店舗数7337店舗(対前月比▲30)  
9月度 立入検査店舗数96店舗  
(遊技機検査70店舗、計数機検査26店舗)  
9月末日 誓約書提出店舗数7294店舗(対前月比▲43)

## 依存防止対策調査の関係

- 8月度 依存防止対策調査実施店舗数107店舗  
8月末日 承諾書提出店舗数7269店舗(対前月比▲29)  
9月度 依存防止対策調査実施店舗数93店舗  
9月末日 承諾書提出店舗数7226店舗(対前月比▲43)

## 会議開催関係

9月6日(水)に定例理事会を開催。11月1日(水)に臨時社員総会を開催することを承認可決した。また、誓約書の電子化及び全店舗からの再提出を求める取組み開始の件の進捗状況が報告された。

# CONTENTS

11/12 November December 2023	誓約書等の電子化対応に向けた取組み開始のお知らせ	
	白球を追いかける子どもたちを道北の老舗ホール企業が支援 ~旭川の山本ビルが少年野球大会「アルファカップ」に込めた思い	3
	KiKo NEWS 島田療育センターを守る会が4年ぶりの夏祭りを支援 他	7
	「広告宣伝ガイドライン(第1版)」にみる自主規制を含む規制の動向 三堀 清	8
	店長に求められる知識「計数管理X」	11



くだまつ  
山口県下松市 稲穂祭

山口県南東部にある下松市の法静寺、花岡福德稲荷神社では、11月3日五穀豊穡をキツネに感謝する稲穂祭が開催される。花岡地区では江戸時代からキツネへの信仰が盛んだったが、戦後あらたに「きつねの嫁入り行列」が設けられ、より活気があふれる祭として受け継がれている。キツネの面を被った男衆、キツネのメイクをした女衆ら賑やかな行列の後に、人力車に乗ったキツネの面の新郎新婦が続く。新郎新婦は、毎年地元の未婚の男女から選ばれるが正体は明かされないそうだ。600人ほどの行列は寺、神社から出発し旧山陽道を通りJR岩徳線周防花岡駅まで往復する。戻った新郎新婦は三三九度の儀式を執り行い、祭はクライマックス。その後参列者へのモチ撒きが始まる。

# 白球を追いかける子どもたちを 道北の老舗ホール企業が支援

慶應義塾の活躍で沸いた夏の甲子園大会の真ただ中の

8月11〜13日、北海道旭川市では

地元の少年野球25チームが

優勝を目指して熱戦を繰り広げていた。

旭川最古参のホール企業・山本ビルが

旭川軟式野球連盟と共催する

「アルファカップ少年野球大会」。

2019年の夏にスタートし、今年で5年目。

地元野球少年の夏の恒例行事として定着した。

運営スタッフとしても携わるなど、

同社では大会を全面的に支援。

この取組みには同社の15年越しの思いが

込められているという。

山本淳一社長と、

大会の副運営委員長を務めた

福島寛執行役員・営業部長に話を聞いた。



山本淳一社長(左)と福島寛執行役員・営業部長

旭川の山本ビルが  
少年野球大会「アルファカップ」に  
込めた思い



大会名は系列店の屋号  
開会式には全店長出席

「アルファカップ少年野球大会」は山本ビルが旭川市内に6店舗展開するパチンコ・パチスロ店の屋号「アルファ」から命名されたという。第5回大会は同市の「旭川ドリムスタジアム」など4球場で開催され、同市及び同市近郊の小学6年生以下で構成される25の野球チームが参加した。

開会式には全チームの選手たち、旭川軟式野球連盟の関係者らとともに、同社から名誉大会長を務める山本社長、副大会長の江夏秀則副社長、西出尚専務取締役、江夏慎太郎取締役経営企画室長、副運営委員長の福島執行役員・営業部長、アルファ各店の管理職らがずらりと出席した。

山本社長が名誉大会長として激励の言葉を述べ、始球式では、自身も地元少年野球チームの選手だったという江夏経営企画室長がマウンドに立った。

「2020年の第2回大会から去年まで新型コロナウイルスの影響で全チーム参加の開会式ができませんでしたから、今年は感慨深い

# 旭川の山本ビルが少年野球大会「アルファカップ」に込めた思い

ものがありました」と山本社長。

3日間の熱戦の結果、新富野球少年団が優勝し、9月に行なわれる「旭川新聞少年野球チャンピオン大会」及び「道北5支部チャンピオン大会」への出場権を獲得した。閉会式では江夏副社長が新富野球少年団らに健闘した3位までの少年球児たちに

メダルとトロフィーを授与し、ねぎらいの言葉をかけた。さらに同社は大会後、連盟関係者や選手や家族への感謝とともに、次のコメントを発表した。「好天に恵まれ、暑いなかでの試合となりましたが、各地から集まった野球少年たちの真剣で楽しんでプレーしている姿が印象的でした。今後も開催していきたい。今後とも大会の支援を継続するこ



記念写真では子どもたちから「はい、アルファ!」の掛け声

とは、全社員の思いだと山本社長と福島執行役員。

## 人的にも運営に協力 選手の感謝に感無量

同社の大会サポートの特徴は、資金面ばかりでなく、福島氏をはじめ複数の社員が運営スタッフとして同大会に携わっていることだ。

チームのインニングごとの攻撃の時間をチェックし、長引いたときには休憩を入れるように配慮。雨が降り出すと、審判団とともに、試合を継続するかどうかの判断にも加わった。「軟式野球連盟、審判の方々とコミュニケーションをとりながら、安心、

安全に大会が進行するお手伝いをさせていただいています」と福島氏。

社員のなかには、選手の親としてスコアラーやボールボーイなどのボランティアを買って出ている人もいたという。

北海道も異例の暑さだった今夏。熱中症対策として、同社はプライベートブランド飲料の「アルファ オリジナルミネラルウォーター」を選手、スタッフや大会運営を手伝う選手や家族たちに無償配布した。北海道大雪旭岳の雪解け水が原料のこのミネラルウォーターは、2011年の東日本大震災発生を機に、不測の事態の際、地域住民へ無償提供するために同社が開発したもので、本社、系列店に備蓄しているという。

同社にも江夏経営企画室長をは

じめ元球児がいるが、当初から現在のような野球大会支援を考えていたわけではなかったのだという。選手の保護者がボールボーイなどの裏



写真はアルファ旭町店。老舗のホール企業だけに、各店とも常連が多い

方を務めるなど、手づくり感あふれる大会の様子を知り、少しずつ関わり方を深めたきたという。同社が支援している良かったと特に実感するのは「子どもたちの素直な笑顔と輝く瞳を見たとき」と山本社長と福島氏。閉会式で

# 白球を追いかける子どもたちを道北の老舗ホール企業が支援

金・銀・銅のメダルやトロフィーを授与する際に「アルファさん、ありがとう」と

感謝され、表彰されたチームの選手たちが記念撮影する際、「はい、チーズ！」ならぬ「はい、アルファ！」の掛け声が聞こえた瞬間は何とも言えない喜びが湧き上がってくる

と笑顔で話す。パチンコ・パチスロは18歳未満が禁止の娯楽であることに加え、当時は遊技業界に対する社会の視線が今以上に厳しく、実際、健全化という視点においてまだまだ業界が課題を抱えていたことも事実だった。

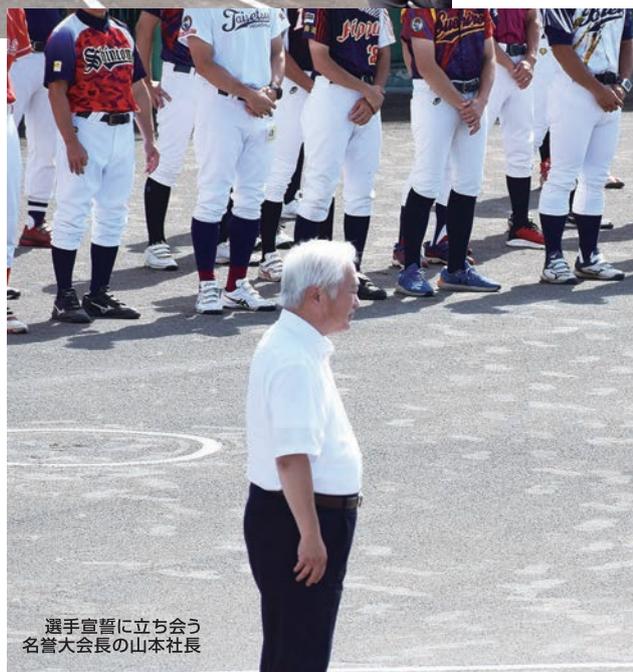
## 15年前は支援を断念 今回決断した理由とは

同社が少年野球を支援することになった直接のきっかけは、地元議員からの協力要請だった。子どもたちは社会の宝であり、経営理念の「自由な発想と感謝する心をもって『安心』『満足』『感謝』を提供し、明るく豊かな地域づくりに貢献します」にも合致する。

実は15年前にも、少年野球の支援要請があったという。そのときは悩んだ末に断った、と山本社長



今年の大会は江夏慎太郎取締役経営企画室長が始球を務めた



選手宣誓に立ち会う  
名誉大会長の山本社長

は打ち明ける。

未満が禁止の娯楽であること

さらに、淳一氏は先代の山本俊雄氏（現会長）が築き上げた旭川の老舗企業（1952年に創業）を2002年に継承したばかりだった。新卒採用を始めた、経営理念を再構築するなど、より地域社会に受け入れられる企業づくりに着手して間もない頃だったという。

少年野球支援は



東日本大震災を契機に開発したオリジナルミネラルウォーター。自販機の売上の一部は道内の緑化推進のため寄付している



開会式には  
アルファ全店の役職者が出席

ちやその家族に迷惑をかけるのではないかと考えた末、最終的に断念したのだという。

それから15年。「その間に業界も当社もずいぶん変わりましたから」と語る表情から、健全化が進んだ業界に対する自負や、より地域に根差した企業として成長した自信のほどがうかがわれた。

時期尚早で、かえって子どもたち

## 明るく豊かな地域へ 行事にも積極参加

同社が明るく豊かな地域づくりに貢献するという現在の経営理念を制定したのは04年1月20日。それまでも社内で周知されてきた基本方針ではあったが、山本淳一氏が02年に社長に就任後、ある人からの「経営理念をより社内浸透させるには具体的な文言にしたほうがいい」という助言を受け、社員の見解も募って明文化したという。

その理念に基づいて、地域貢献活動には積極的に取り組んできた。10年以上前から続けてきた旭川冬まつり会場跡地の清掃ボランティアもその一つで、今春も第64回を迎えた同イベントの会場跡地、雪が解けた後の石狩川河川敷の清掃に23人の社員が参加し、汗を流した。環境問題に取り組む「アルファR・ECOプロジェクト」の一環として、11年からは道内の緑化推進のため、公益社団法人北海道森と緑の会への寄付も継続してきた。同社プライベートブランド飲料「アルファオリジナルミネラルウォーター」の系列店の自販機での売上

# 白球を追いかける子どもたちを道北の老舗ホール企業が支援



旭川冬まつり会場跡地清掃は10年以上続けている

の一部を同団体への寄付に充てているもので、今年5月には感謝状を授与された。

8月の旭川夏まつりには25年以上前から参加



地域社会の行事への参加も積極的で、旭川の夏の一大イベントである8月上旬の「旭川夏まつり」には25年以上前から参加し、今年も同社従業員と家族総勢62人が札幌北高校提供の行灯を載せた山車を引いた。

旭川市に隣接する東川町や旭川サイクリング協会などが主催する「キトウシ国際サイクリング」にも従業員とその家族26人が参加し、大雪山連峰のふもとを走行したという。

地域貢献活動や地域の行事への

参加はもちろん従業員には強制しないが、参加者は少しずつ増えている。同社長は「我々の商売は地域の人たちに認めてもらわないと成り立ちません。そのためには自分たちができることを些細なことでも日々着実に実践していくことが大切。そんな考え方が社員一人ひとりに浸透してきたからではないかと思っています」と言う。

## 地域住民の笑顔が第一 思い出になっただけでいい

同社では現在、旭川市内で「アルファ」の屋号のパチンコ店を6店舗営業するほか、インターネットカフェやステーキハウス等の飲食店、スポーツジムなどを同市や札幌市、千歳市の約10か所に展開。コロナ禍によりいずれの業態の系列店もダメージを受けたが、昨年後半から徐々に客足が戻り、パチンコ店はコロナ禍前の9割前後まで稼働が回復したという。

さらに、「アタック30」を掲げ、2033年までに全業態合わせて30店舗の出店を目指しているが、少年野球大会の支援をはじめとする地域貢献活動や地域行事への参加が直接的に業績拡大に結びつく

ことを期待してはいない。

「アルファカップにしても、子どもたちが大人になったときに良い思い出として懐かしがってくれれば、それで十分」と山本社長。まずは地域の人たちが笑顔に包まれた社会にならないと、パチンコ店にしても飲食店にしても客商売は成り立たないと考えているからだ。

「我々の商売は地域の人たちに認めてもらわないと成り立たない」との信念の下、地域の人たちに愛される人材、地域で必要とされる人材を一人でも多く育てたいと強調する。

新卒採用を始めて今年で19年目を迎え、幸いにして人材は育ってきたという。「アルファ〇〇店があつて良かった」と言われるのが地域住民からの最高の褒め言葉、「そう言ってくれるアルファファンを一人でも増やしていきたい」と社員とともに歩んでいきたいと目を輝かせる。

アルファカップに関しては、さらに多くの社員に運営スタッフとしての参画を呼び掛けていく方針で、白球を追う子どもたちを永く支援していくことを福島執行役員ともども誓っていた。



# 「広告宣伝ガイドライン (第1版)」にみる 自主規制を含む規制の動向



## 三堀 清

みほり きよし

昭和32年 神奈川県生まれ

早稲田大学法学部卒

司法修習終了後

昭和63年 弁護士登録(第二東

京弁護士会)し、大手企業の

法律問題を扱う法律事務所勤

務を経て

平成8年 早稲田大学大学院修

士課程終了

平成9年 三堀法律事務所開設

現在、パチンコホールを始め企  
業関連の民事事件を手がける

## 1 広告宣伝の規制の問題点

パチンコホールは、風適法上「…設備を設けて客に射幸心をそそるおそれのある遊技をさせる営業」(同法2条1項4号)としてその射幸性故に規制対象とされており、規制の主眼は射幸性の抑制にある。

そして、風適法では、射幸性の抑制のため、先ず「著しく射幸心をそそるおそれのある遊技機の基準」(風適法施行規則8条)を定めて遊技機の出玉性能を一定の限度内に規制する方法をとっている他(同法4条4項、20条1項)、広告宣伝や遊技料金・景品(賞品)の提供方法を規制する方法をとっている(同法16条、19条)。また、都道府県の風適法施行条例では「著しく射幸心をそそるおそ

れのある行為/営業方法」を禁止している(東京都の風適法施行条例7条1項7号等)。

しかしながら、広告宣伝規制の対象となる「…著しく射幸心をそそるおそれのある行為が行われていることを表すもの」(風適法解釈運用基準第17・5(2イ)に該当するか否かは、これが明確な基準とはいえないため都道府県警察本部の解釈・運用が斉一ではなく、所轄警察署の担当官レベルでも見解に相違があることさえあったのである。

## 2

### 広告宣伝に関する 自主規制の内容が バラバラであること

そのうえ、各都道府県遊協や所轄署

単位の組合にあつては、都道府県警察本部の解釈よりも一段と厳しい内容の自主規制を独自に制定している例が多々あり、更にバラバラとなつてしまつている。このような状況は、特に県境をまたいでホールをチェーン展開するような業者にとっては、規制が複雑でわかりにくいものとなつており、新規出店やオペレーションの難易度を上げる結果となつていたのである。

では、各組合の広告宣伝に関する自主規制の内容がバラバラになつてしまつたのは何故であろうか。

その理由としては、そもそも各都道府県警察本部の解釈・運用に斉一性がなかったことが挙げられるが、それだけではなさそうである。

感覚的にはあるが、先ず、組合と

しては組合員から違反者を決して出さないようにとの一種の親心から、地域の特性を加味し、安全を図って警察の解釈・運用より厳しめの自主規制を制定する傾向があることが挙げられる。

次に、自主規制を通じて、一部の組合員による違法すれすれの広告宣伝活動により組合員間に不公平感が醸成されたり、これが契機となって組合内部で広告宣伝が加熱したりすることを予防しようとしていることが挙げられる。

すなわち、組合員の違法行為を予防すると同時に、組合員間の競争秩序の維持のために自主規制を制定しているのである。

### 3

#### 全国的な規制の 斉一化に向けた動き

しかし、広告宣伝規制の解釈・運用が地域毎に異なっているという問題については、警察当局も問題視していた

規制の基準を「広告宣伝ガイドライン(第1版)」への一本化を目指す  
業界4団体の方向性を示した背景には、  
ホール数の減少による大手・準大手業者の相対的なシェアの増加という  
業界内の「地殻変動」的な変容が影響しているものと思われる。

県境をまたいでチェーン展開する大手・準大手業者の立場からすると、  
都道府県や組合毎にルールが異なるということ

運営上の障害と位置付けているのであれば、  
規制のルールを全国的に均一化するとともにわかり易くすること、すなわち  
規制の平準化・明確化を希求することは寧ろ当然である。

そうなると、これまで、活動の一環として  
地域的特性に配慮した違法行為の予防と競争秩序の維持のために  
自主規制を制定して来た組合の在り方とは

折り合いをつけることが難しい面も出て来よう。  
ただ、少なくとも、組合には、将来にわたっても、  
業界の健全化に向けた取り組みと同時に

野放図な自由競争を放任することによる弊害の除去という  
重要な役割が期待されているという点については変わることはないだろう。

ようで、令和4(2022)年12月23日に警察庁生活安全局保安課長が発した「ばちんこ営業における広告及び宣伝の取扱いについて(通達)」では、広告宣伝規制の運用方針を示すとともに「各都道府県警察の対応に斉一性を確保する観点から、当分の間、当該違反に対する行政処分を行うおうとする場合は、あらかじめ警察庁生活安全局保安課と調整すること」として、警察本部毎のばらつきをならすための体制を整えることを謳うに至っている。

この点については、ホール業界も同様の問題意識から、令和5(2023)年2月9日に業界4団体が制定した「広告宣伝ガイドライン(第1版)」(現在、改訂作業中である)では、「(3)現行の自主規制(各都道府県遊協の規制)の取扱い」として、「① 本ガイドラインに定められていない広告宣伝の類型に関する現行の自主規制については、各都道府県遊協の判断により、ひとまず現行のまま運用することを可能とする」としつつ、「② 本ガイドラインに定められている広告宣伝の類型…に関する現行の自主規制については、その内容にかかわらず撤廃を基本とする」としたうえで、「③ ①により、現行のまま運用することとした現行の自主規制については、…ホ

ール関係4団体で協議し、必要に応じて本ガイドラインに反映させることに  
より、最終的には本ガイドラインに一  
本化する」という方向性が示されたので  
ある。

## 4 ホール数の減少と 組合の変容

このように規制の基準を「広告宣伝ガ  
イドライン(第1版)」への一本化を目指  
す業界4団体の方向性を示した背景に  
は、ホール数の減少による大手・準大  
手業者の相対的なシェアの増加とい  
う業界内の「地殻変動」的な変容が影響し  
ているものと思われる。

ホール業界の売上高及びパチンコの  
参加人口は25年以上にわたり一貫して  
減少し続け、同時にホールの数は廃  
業・倒産によりピーク時の半分以下と  
なっている。ホールの廃業・倒産の原  
因は、売上と参加人口の減少の他、依  
存症対策を主眼として遊技機の射幸性  
を抑制した規則改正(平成30(2018)  
年2月1日施行)に伴う新規規機への入  
替費用の負担に資金力の弱い中小・零  
細ホールが耐えられなくなったからで  
ある。中小・零細業者を中心とした廃  
業・倒産の増加は、その反面としてチ

ェーン展開している大手・準大手業者  
のシェアが拡大したということ意味  
する。このことは、従前は組合の理事  
長等の執行部は地元にある地場  
に根付いたホール企業の経営者で固め  
られているケースが殆どであったとこ  
ろ、最近では地元には本社のないチェ  
ーン店の店長が就いている例も増えて来  
たという事実にも結び付いている。

県境をまたいでチェーン展開する大  
手・準大手業者の立場からすると、都  
道府県や組合毎にルールが異なるとい  
うことを運営上の障害と位置付けてい  
るのであれば、規制のルールを全国的  
に均一化するとともにわかり易くする  
こと、すなわち規制の平準化・明確化  
を希求することは寧ろ当然である。

そうになると、これまで、活動の一環  
として地域的特性に配慮した違法行為  
の予防と競争秩序の維持のために自主  
規制を制定して来た組合の在り方とは  
折り合いをつけることが難しい面も出  
て来よう。ただ、少なくとも、組合に  
は、将来にわたっても、業界の健全化  
に向けた取り組みと同時に野放図な自  
由競争を放任することによる弊害の除  
去という重要な役割が期待されている  
という点については変わることはない  
だろう。

## 5 警察の 対応すべき課題の変化

以上述べた規制の平準化・明確化の  
流れは、警察行政においても求められ  
ている。

近年、少子高齢化に伴う空き家や独  
居老人の増加による社会の犯罪に対す  
る脆弱性の高まり、国内に居住・就労  
する外国人の増加に伴う外国人犯罪の  
増加、サイバー空間における犯罪やテ  
ロ、特殊詐欺、性犯罪・児童虐待等の  
増加、経済の国際化に伴う犯罪の国際  
化、経済安全保障を含む安全保障環境  
や地政学的な緊張の高まり、巨大地震  
や自然災害の激甚化・頻発化等、警察  
の対応すべき課題はより広範かつ複雑  
化している。

このような中、警察としても限られ  
た人的・物的資源を効率的に活用せざ  
るを得ない状況にある。そうになると、  
風適法に基づく風俗営業の許可申請、  
営業所の構造設備・遊技機の変更承認  
申請及び各種届出の受付・審査、許可  
及び変更承認のための検査の他、立入  
りや違反の摘発といった職務をより効  
率的にするために、各種の基準の平準  
化・明確化は避けて通れないものとい  
わなければならない。



# 店長に求められる知識

## 計 数 管 理 X

パチンコ店舗管理者  
実務能力検定試験

通称・P能検。エンタテインメントビジネス総合研究所が2005年から実施。対象の中心はホール店長やその候補者。筆記試験は7科目（一般常識・業界知識・法律知識・不正排除・計数管理・機械整備・設定管理・顧客サービス・経営マネジメント・マーケティング・労務管理）で構成されており、全100問が出題される。

パチンコ店の店長にとって、計数管理の知識は必須です。パチンコ店の利益管理に直結する知識であり、パチンコ店の商品である遊技機の運用を左右します。他の業種とは異なります。計数管理の知識を身につけ、

### 出玉率

より魅力的なパチンコ店づくりを目指しましょう。  
今回は計数管理の基本となる用語や公式について問題を解きながら学んでいきます。  
最初の問題は出玉率に関する問題です。

#### 【問題】

アウトが2万5000個、セーフが2万500個のとき、出玉率はいくつか。  
(小数点第2位を四捨五入とする)

#### 【選択肢】

- a : 55・0%
- b : 82・0%
- c : 122・0%
- d : 145・0%

#### 【回答分布】

- a : 1・7%
- b : 89・7%
- c : 8・6%
- d : 0・0%

#### 【正解と解説】

正解はbです。

出玉率とは、玉の放出具合（アウトに対するセーフの割合）を表したものです。

出玉率は、「セーフ÷アウト×100」で求めます。この式に問題の数値を当てはめると、 $20,500 \div 25,000 \times 100 = 82.0\%$ となります。アウト<セーフの場合は、出玉率は100%超となり、お客様の玉は増加している状態です。逆に、セーフ<アウトの場合、出玉率は100%を下回り、お客様の玉は減少している状態です。アウトとセーフが等しい場合は、差玉が±0となり、出玉率は100%となります。

一般的に、通常時は出玉率が低く、手持ちの玉は減り続けます。しかし、確変・時短中は電チューのサポート（電サポ）が付く場合が多いため、出玉は現状維持もしくは緩やかに減少します。

次の問題は、パチンコ1玉当たり

### 玉単価と玉粗利

の売上と粗利を示す玉単価と玉粗利に関するものです。

#### 【問題】

アウトが1万6000個、台売上が2万円、利益率が17・0%のとき、玉単価と玉粗利の組み合わせとして正しいものはどれか。  
(小数点第3位を四捨五入とする)

#### 【選択肢】

- a : 玉単価 〇・80円  
玉粗利 〇・14円
- b : 玉単価 〇・80円  
玉粗利 〇・21円
- c : 玉単価 〇・25円  
玉粗利 〇・14円
- d : 玉単価 〇・25円  
玉粗利 〇・21円

#### 【回答分布】

- a : 10・7%
- b : 11・6%
- c : 8・7%
- d : 69・0%

#### 【正解と解説】

正解はdです。

玉単価とは1玉当たりの売上金額を表す数値であり、「売上÷アウト」で求めることができます。

この問題の場合の玉単価は  
 $売上20,000円 \div アウト16,000個 = 1.25円/個$   
 となります。  
 玉粗利とは1玉当たりの粗利益を表す数値であり、  
 お客様が玉を1個打ち込んだときの消費金額を表  
 します。玉粗利は「粗利益 $\div$ アウト」で求めます。  
 利益率が17%なので、  
 $売上20,000円 \times 利益率17\%$   
 $= 粗利益3,400円$   
 $粗利益3,400円 \div アウト16,000個$   
 $= 0.21円/個$  となります。

お客様が玉を借りながら遊技し  
 て売上が増えれば玉単価は高くな  
 ります。その逆に持ち玉での遊技  
 が増え売上が少なくなると玉単価  
 も下がります。つまり、時間当た  
 りの投資が多くなるほど玉単価は  
 高くなるということです。このた  
 め、玉単価が高いことは射幸性の  
 高さの表れと言われます。玉単価  
 は「営業施策の結果が表れる数値」  
 です。玉単価の変動には必ず理由  
 があります。どのような施策が玉  
 単価にどう影響を与えるかをしっ  
 かりと理解して、日々の玉単価の  
 変動を観察してください。様々な  
 営業のヒントに気付くことができ  
 るはずです。  
 高すぎる玉粗利はお客様の負担  
 を増やすため、結果的にアウトが  
 減ってしまいます。そのため、人

気のある新機種の導入や接客レベ  
 ルの向上、設備投資による遊技環  
 境の向上など、玉粗利を高くして  
 もアウトを下げないための営業努  
 力が必要になります。玉粗利とア  
 ウトのバランスを取りながら粗利  
 益の最大化を図ることは、店舗運  
 営における店長の最重要業務のひ  
 とつです。  
 次は、玉単価や玉粗利にも影響  
 を与えるベースに関する問題です。

## ベース

### 【問題】

新台入替時のデータチェック  
 を以下の手順で実践したとき、  
 ホールコン上に表示されたベ  
 ース値として、正しいものは  
 どれか。スタート入賞口の賞  
 球は3個、他入賞口の賞球は  
 4個とする。

(小数点第2位を四捨五入とする)

- 準備: 手元に玉を30個用意する。
- 1 スタート入賞口へ玉を20個  
入賞させる。
- 2 他入賞口へ玉を10個入賞さ  
せる。
- 3 1と2で払い出された玉を  
すべてアウトへ流し込む。

### 【選択肢】

- a : 70・0%
- b : 76・9%
- c : 78・6%
- d : 130・0%

### 【回答分布】

- a : 23・1%
- b : 61・2%
- c : 9・5%
- d : 6・2%

### 【正解と解説】

正解はbです。

ベースとは通常時における出玉  
 率のことです。パチンコを遊技し  
 ている、その間に一度も大当たり  
 しないことを想定してください。  
 手持ちの玉は減り続けます。その  
 状態(通常時)の出玉率がベースで  
 す。ベースは別名「遊び率」とも呼  
 ばれ、通常時の玉持ち具合を表す  
 数値です。

ベースは、通常時のセーフと通常  
 時のアウトから構成されています。

パチンコで通常時に  
 セーフとなるのは、

1. スタート入賞口によるセーフ  
 $\rightarrow$  スタート回転数 $\times$ スタート賞球数
2. その他要因によるセーフ  
 $\rightarrow$  他入賞口によるセーフ、オーバー  
 フロー、特賞信号が切れた後、通常  
 時に遅れて払い出された特賞出玉  
 などと大きく2つに分類できます。

まず、セーフを計算しましょう。

この問題文では、

1. スタート入賞口によるセーフ  
 スタート入賞口の賞球が3個なので、 $20 \times 3 = 60$ 個。
2. その他要因によるセーフ  
 他入賞口の賞球が4個なので、 $10 \times 4 = 40$ 個。  
 従って、セーフの合計は $60 + 40 = 100$ 個となります。  
 次にアウトの計算です。  
 スタート入賞口に入った20個と他入賞口に入った10個に、払  
 い出された玉100個をすべてアウトに流し込んだので、  
 アウトの合計は $20 + 10 + 100 = 130$ 個となります。  
 従ってベースの数値は、  
 $セーフ100個 \div アウト130個 \times 100 = 76.92\%$ となります。

打ち込んだ玉は、すべてアウトと  
 してカウントされることを理解して  
 おきましょう。

次の問題でもベースが何で構成さ  
 れているのかを考えてみましょう。

## BY

### 【問題】

有効スタートが5・80回、入賞  
 スタートが6・45回、スタート  
 賞球が3個、ベースが22%のと  
 き、オーバーフロー以外の要因  
 によるBYの値はいくつか。



おかしいと思ったら すぐここへ <https://www.suishinkikou.or.jp/>

# 不正排除に 全力

遊技機も 計数機も



第三者機関  
遊技産業健全化推進機構

Organization for  
the Sound Development of  
the Pachinko & Pachislot Industry